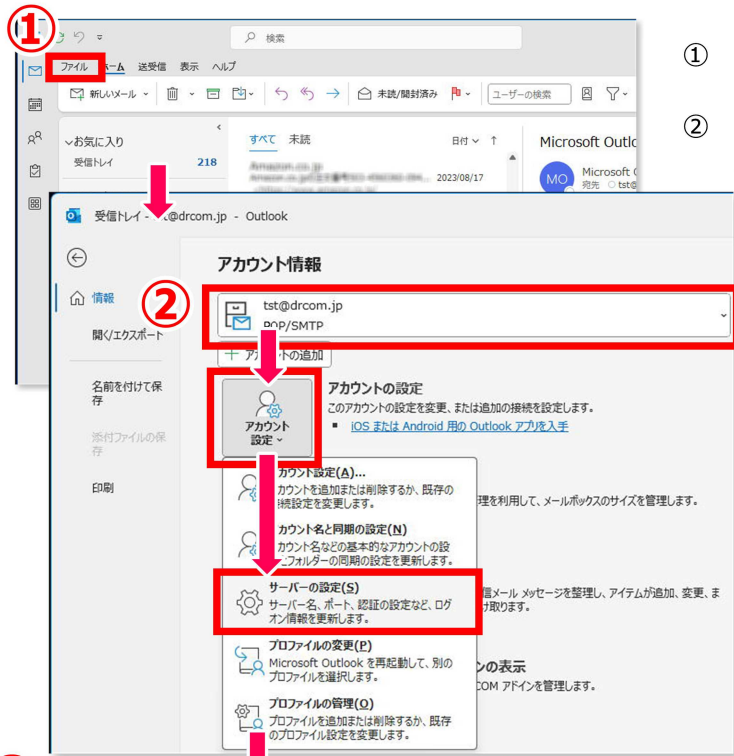


## Outlook 2019 ,2021 , Microsoft 365 Outlook

### POP設定の場合のサーバー変更方法

この作業を行う前に必ずメールの送受信 を行ってから実施して下さい。

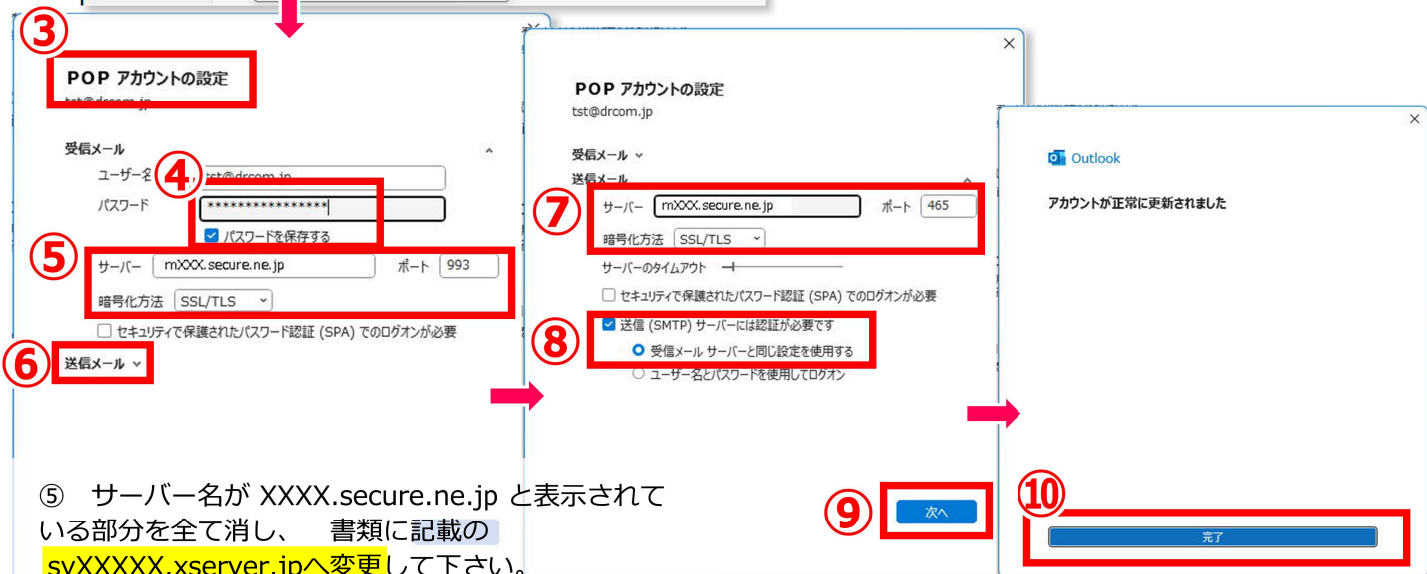


- ① Outlookを開き **ファイル**を選択します
- ② アカウント情報 から 変更するアドレスを**選択**します。 続いて**アカウント設定** ▶ **サーバーの設定**を開きます。
- ③ 小さなウィンドウが開きます。 ここで **POPアカウントの設定** と表示されているか確認してください。

ここで IMAPアカウントの設定 と表示されている場合には以下の設定はできません。 IMAP設定を参照して下さい。

事前に【ご契約の確認書】ご準備ください

- ④ パスワードの変更を行います。 **\*\*\*\*\*** を消して、送付しましたメールアドレスに記載されている**初期パスワード**を入れます。 **パスワードを保存する** に **✓**を入れて下さい。



⑤ サーバー名が XXXX.secure.ne.jp と表示されている部分を全て消し、書類に記載の **svXXXXX.xserver.jp**へ変更して下さい。ポート番号は **995** へ。暗号化方式は **SSL/TLS** へ変更して下さい。

⑥ 続いて **送信メール** のタブを開きます。

⑦ サーバー名が XXXX.secure.ne.jp と表示されている部分を全て消し、書類に記載の **svXXXXX.xserver.jp**へ変更して下さい。ポート番号は **465** へ。暗号化方式は **SSL/TLS** へ変更して下さい。

⑧ **送信(SMTP)サーバーには認証が必要です** に**✓**を入れる  
**受信メールサーバーと同じ設定を使用する**に**●**をいれる

⑨ 次へを押す

⑩ アカウントが正常に更新されました と表示されれば **完了** を押して終了です。

エラーが出る場合は④～⑧番の操作に誤りがあると思われます。 再度確認してみましょう。

この設定を行うには右のような【ご契約の確認書】が必要です。また、ドメインのネームサーバーが新サーバーに切り替わり後でなければなりません。

\*\*\* ご注意下さい \*\*\*

メールのサーバー設定情報は、このあたりに記載されています。メールアドレスの多いお客様は別紙にて初期パスワードを送付しています。

Outlook 2019 ,2021 , Microsoft 365 Outlook

## IMAP設定の場合のサーバー変更方法 1 (メールデータのエクスポート作業)

この作業を行う前に必ずメールの送受信 を行ってから実施して下さい。

① Outlookを開き **ファイル**を選択します

② 左の **開く/エクスポート** から **インポート/エクスポート** を選択します。

③ 小さなウィンドウが開きます。  
ここで **ファイルにエクスポート** を選択し **次へ** を押す

④ **Outlookデータファイル(.pst)** を選択し **次へ** を押す。

⑤ エクスポートするメールアドレスのフォルダーが表示されます。  
全てエクスポートする場合は **サブフォルダーを含む(S)** に**✓**を入れて下さい。  
続いて **次へ** を押して下さい。

⑥ エクスポートする保存先を聞いてきますので **参照(R)** を押し **保存先フォルダー** と **保存先名(わかりやすい名前)** を入力して下さい。  
※インポートする時に必要になります。  
保存場所をしっかりと覚えておきましょう。

⑦ オプションは特に理由が無ければ **重複した場合、エクスポートするアイテムと置き換える(E)** を選択します。

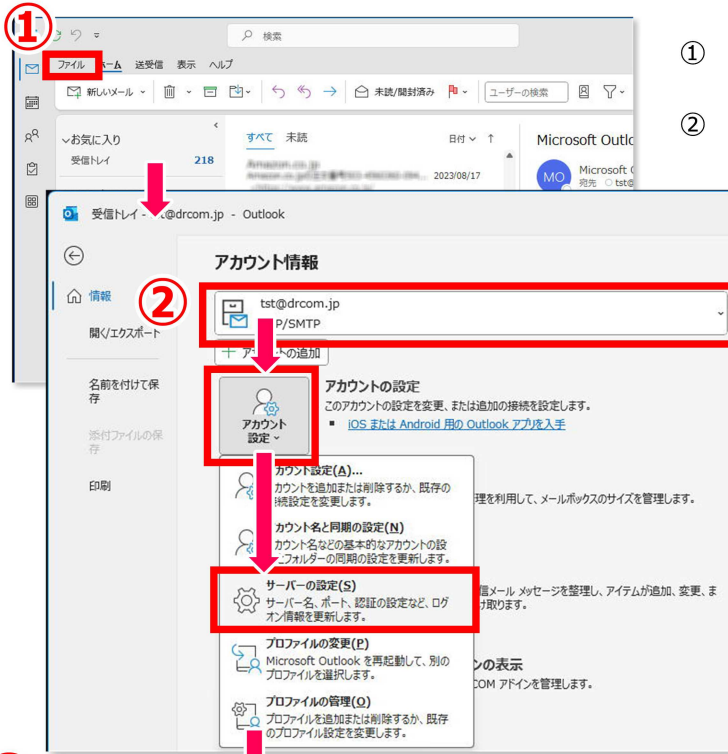
⑧ **完了** を選択します。

⑨ エクスポートファイルにパスワードをかけます。  
任意のパスワードを入力します。  
上下両方同じパスワードを入れます。  
入れ終わったら **次へ** を押します。

⑩ 再度、⑨で入力したパスワードを入れて **OK** を押し **完了** です。

Outlook 2019 ,2021 , Microsoft 365 Outlook

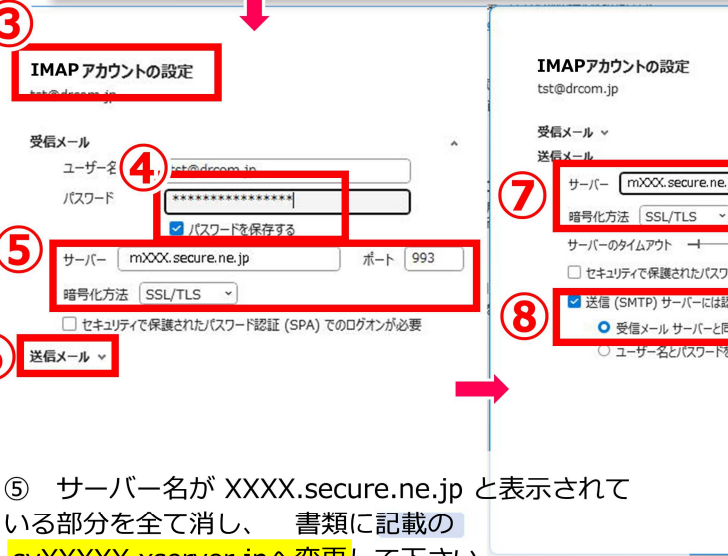
### IMAP設定の場合のサーバー変更方法 2 (メールのパスワード変更とサーバー変更)



- ① Outlookを開き **ファイル**を選択します
- ② アカウント情報 から 変更するアドレスを**選択**します。続いて**アカウント設定** ▶ **サーバーの設定**を開きます。
- ③ 小さなウィンドウが開きます。ここで **IMAPアカウントの設定** と表示されているか確認してください。

ここで POPアカウントの設定 と表示されている場合には以下の設定はできません。 POP設定を参照して下さい。

事前に【ご契約の確認書】ご準備ください



⑤ サーバー名が XXXX.secure.ne.jp と表示されている部分を全て消し、書類に記載の **svXXXXX.xserver.jp**へ変更して下さい。ポート番号は **993** へ。暗号化方式は **SSL/TLS** へ変更して下さい。

⑥ 続いて **送信メール** のタブを開きます。

⑦ サーバー名が XXXX.secure.ne.jp と表示されている部分を全て消し、書類に記載の **svXXXXX.xserver.jp**へ変更して下さい。ポート番号は **465** へ。暗号化方式は **SSL/TLS** へ変更して下さい。

⑧ **送信(SMTP)サーバーには認証が必要です** に**✓**を入れる  
**受信メールサーバーと同じ設定を使用する**に**●**をいれる

⑨ 次へを押す

- ④ パスワードの変更を行います。**\*\*\*\*\*** を消して、送付しましたメールアドレスに記載されている**初期パスワード**を入れます。**パスワードを保存する** に **✓**を入れて下さい。



⑩ アカウントが正常に更新されました と表示されれば完了 を押して終了です。

エラーが出る場合は④～⑧番の操作に誤りがあると思われる。再度確認してみましょう。

**正しく完了すると、過去のメールが全て消え、新サーバーの情報が参照されます。**

この設定を行うには右のような【ご契約の確認書】が必要です。また、ドメインのネームサーバーが新サーバーに切り替わり後でなければなりません。

\*\*\* ご注意下さい \*\*\*

メールのサーバー設定情報は、このあたりに記載されています。メールアドレスの多いお客様は別紙にて初期パスワードを送付しています。

① Outlookを開き **ファイル** を選択します

② 左の **開く/エクスポート** から **インポート/エクスポート** を **選択** します。

③ 小さなウィンドウが開きます。  
**他のプログラムまたはファイルからのインポート** を **選択** し **次へ** を押す

④ **Outlookデータファイル(.pst)** を **選択** します。

⑤ **次へ** を押して下さい。

⑥ インポートするファイルを選択します。  
先ほど **エクスポート** で作成したファイルを選択します。  
**参照(R)...** を **選択** して **保存したファイル** を **選択** してください。

⑦ オプションは特に理由が無ければ **重複した場合、エクスポートするアイテムと置き換える(E)** を **選択** します。

⑧ **次へ** を **選択** します。

⑨ エクスポート時に入力した **パスワード** を **入力** します。  
入れ終わったら **OK** を **押し** ます。

⑩ **サブフォルダーを含む(S)** に **✓** を **入** れて下さい。  
同じメールアドレスにインポートする場合には **以下のフォルダーにアイテムをインポートする(P)** に **✓** を **入** れて下さい。  
(お好みに合わせて **選択** しても構いません)  
**完了** を **押し** して **インポート** が **完了** します。

- データ量が多い場合、サーバーと同期するまでに数分の場合や数時間かかる事もありますのでご注意ください。
- 作業中はメールの操作はできません。
- この作業ではOutlookで設定したルールまたは仕分けが引き継がない事があります。
- ご案内する操作はあくまでも一般的なものであり、お客様の環境では一部操作が必要になる事があります。

**インポート完了**